

神様の手の中で

“ステイホーム”をきっかけに、自宅の庭やベランダでの家庭菜園に興味をもたれた方が、多くおられるのではないのでしょうか。ホームセンターには様々な種類の野菜や、果物、花の苗が並べられています。太陽の光をたっぷり浴びて成長していく植物を観察するのは楽しいものです。そして、水を注ぎ雑草を抜き丹精込めて育てた後で、新鮮な野菜や果物を収穫することは大きな喜びです。聖書には『大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です。』とあります。また、『私たちは神の中に生き、動き、存在しているのです。』とも書かれています。神の創造の御業である植物も、私たち人間も、神の大きな御手によって、日々、養われていることを覚えて感謝したいものです。

OH! HAPPY DAY

心配無用

山田義春



私が教会に行くきっかけとなったのは、仕事関係のクリスチャンの友人から「一緒に行かへんか。」と言う誘いを受けたことでした。どういふところか一度見てみようという気持ちで、教会に通い始めました。大阪教会に通う前、2～3年間は、自宅近くで集会を持っていた、大阪教会の枝教会である京都バイブルチャーチに通っていました。その後、2012年大阪教会のクリスマス・オペレッタ(音楽劇)の集会で、イエス・キリストを、私自身の救い主として受け入れる決心をしました。

それまでの生活は仕事が中心で、毎日忙しく、心に余裕もなく、仕事上でも部下に厳しく当たることが多くありました。しかし、イエス・キリストを信じ、教会で

聖書のお話を聞くうちに、心に余裕が出てきて、以前なら怒っていたような時でも、おおらかに接することができるようになっていきました。それから数年、誘ってくれた友人と共に教会に通ううちに、京都から大阪までは少し距離がありますが、教会に通うのが当たり前だという感覚になっていきました。

今から約3年前、健康上の問題もあり38年間務めてきた公務員としての仕事を早期退職しようと決断をしました。『明日のことは明日が心配します』の聖書のことばを通しての決断でした。それまでの毎日が仕事に追われていたため、仕事を辞めた今、教会で何かお手伝いができたらと思っています。現在は新型コロナウイルスの影響で、毎週友人と家庭でオンライン礼拝を持っている状態ですが、教会で行われている聖書塾で聖書を学ぶといった方法で、もっと深く聖書を勉強したいという思いが湧いてきています。